|  |  |
| --- | --- |
| **１　道具の準備** | **【　赤と白の糸を張ったマット枠　】　　【布Ａ】　　　　【布Ｂ】** |
| **２　布を編む** | **①机上にマット枠と編むのに必要な布Ａと布Ｂを一度に10~20本を置く。**    **写真①　　　　　　　　　　　　　写真②**  **②　写真①の様に布Ａは、白の糸の下を通す。**  **③　写真②の様に布Ｂは、赤の糸の下を通す。**  **④　布Ａと布Ｂを交互に編み、写真④の様に編んだ布を下に指で押して**  **編んだ布Ａと布Ｂの隙間を詰めていく** |
| **注意点①** | **★編み目をとばさない。**  **■**糸をとばさないでよく見て編む。  （写真③は赤い糸を３本とばして編  んでいる）  ■糸の色をよく見分け、赤の布を白い糸に通したり、青の布を赤の糸に通　したりしない。  **写真③** |
| **注意点②** | **★布Ａと布Ｂをひっぱりすぎない。**  **写真④**  ■布Ａと布Ｂを交互に編んだ後に、左右  どちらかに引っ張りすぎるとマットの  模様がきれいに仕上がらなくなる。（写真④  はマット枠の糸が右側に引っ張られている。） |
| **３　注意点①・②に留意して、マット枠に隙間なく布Ａと布Ｂを**  **編んで写真⑤の様なマットを完成させる。**  **写真⑤** | |